2022 年度ウィンタースクール

日程: 2022年12月25日(日)~27日(火) 2泊3日全学年での実施

行き先:国立乗鞍青少年交流の家(岐阜県高山市岩井町 913-13)

■集合·解散時間



■集合時の諸注意

・万が一、遅刻しそうになった場合や、やむを得ない事情(お子様の急病や家庭の諸事情等)で、参加することが 不可能になった場合は、下記緊急時の連絡先まで至急ご連絡下さい。

【出発日の欠席・遅刻連絡】 ※出発日の電話連絡につきましては6時30分以降つながります。

・遅刻: のあっく自然学校に電話連絡をお願いします。

・欠席: 「oyasumi@noac.jp」にメール後、のあっく自然学校に電話連絡をお願いします。

※集合時につきましては必ず保護者の方の付き添いをお願いします。

活動場所が園外になるため、集合時間の20分前にはお集まりください。

点呼の後、直ぐに出発いたします。遅刻の場合、待つことはできかねますのでご注意ください。

連絡なく遅刻された場合は、バスは定刻に出発いたします。

その際は無断欠席扱いになり、100%キャンセル料を頂戴しますのでご注意下さい。

※児童の受付後は「密」を避けるため、また園前が公道となるため、お見送りはご遠慮ください。

【スキースクール参加の方へ】

ご持参されるスキー用品(スキー板、スキーブーツ、ストック)は、のあっくのスタッフにお伝えください。 また、スキーレッスンの班編制は、現地にてのあっくのスタッフが個人のレベルに応じて決定いたします。

【与 薬】

薬事法の関係上、のあっく自然学校から薬の提供は、一切いたしません。

12月16日(金) 蓮塾終了時までに蓮塾担任へのあっく自然学校指定の与薬依頼書と当該薬のご提出をお願いします。

当日の薬 (風邪薬等)の預かりはできません。また子ども自身での服用はできかねますので必ず事前に幼稚園までご提出ください。

尚、服用方法については必ず与薬依頼書に詳しくご記入をお願いいたします。

与薬の服用はのあっく自然学校スタッフが担当します。

■解散時の諸注意(必ずご確認ください)

・交通事情等により解散時間が変更になる場合がございます。その場合コドモンにて連絡させていただきます。必ずコドモンのご確認をお願いします。

(電話での解散時間の対応は受け付けておりませんのでご了承ください。)

緊急時の連絡先

(下記連絡先はプログラム開催中に緊急連絡回線として使用します。緊急性のないお電話はお控え下さい。)

のあっく自然学校 TEL: 072-805-3230

(ウィンタースクール中は TEL: 080-2483-4714よりご連絡いたします。)







のあっく自然学校とは?

1994年に誕生し、大阪・京都・兵庫・岡山・名古屋の5拠点を中心に 一過性のものではなく、その場、その時に感じられる自然素材を使って、 自分で手に取り、耳で聞き、肌で感じる「ほんまもん体験」を提供する自然学校です。 0歳からの野外教育を推進し、生涯学習としての教育的キャンプを展開します。

<のあっく自然学校の理念>

のあっく自然学校は、キャンプ技術はもちろん、スタッフの徹底した安全管理の下、子ども達の自由な発想をのばす「子ども達が中心のキャンプ」を展開します。 4歳から中学生を3クラスに分け、それぞれのレベルで、 共に考え、学び、子ども達の「なぜ?」「なに?」に一緒に取り組みます。

のあっく自然学校3つの柱

「のあっく」企画

学校のキャンプでも家族でのキャンプでも味わえないオリジナルプログラムがたくさん!! 普段なかなか出来ないことに手助けができるような企画を考えています。

子ども達中心のキャンプ

現地には、子ども達にとっての刺激物(川・水・ムシ)など、わくわくするようなものがたくさんあります。 時には私達が組んだプログラムよりも、そちらの方に 興味が湧くこともあります。

子ども達からの提案があり、安全管理を確認することが できれば、プログラムはどんどん変更されます

友達の輪

大阪、京都、兵庫、岡山、 名古屋の5事業所がある のあっく自然学校だから、 遠くのお友達もつくれちゃう! プログラムによりますが 5事業所合同での事業を 行います。



安心・安全対策

●安全管理の取り組みについて

のあっく自然学校では、たくさんのキャンプや自然体験の活動を行います。

日常とは違う環境・自然の中で、刻々と変化していく気象や様々な現象に対し、

できる限り起こりうる危険を予測し、丁寧に安全対策に取り組むことが、安全管理の基本的な考え方です。

団体として、事前・実施中・事後に至るまで事故ゼロを目指して安全管理に対する取り組みを徹底いたします。

《保護者のみなさまへお願い》

のあっくのキャンプは自然相手のプログラムです。人工的に作られたものであれば意図的に変更もできますが、 キャンプ中は暑かったり、寒かったり、雨だったり・・・もちろん私たちもプログラムに適した天候を望みますが、 これもプログラムです。

そして、大きな怪我や事故が起こらないようにリスクマネージメント(安全管理)はもちろん行っていますが、 "野外においてけがを絶対にしない"というのは不可能です。多少の擦り傷程度は勲章だと思ってください。

●プログラム実施前

→ 参加者の皆様に対して

<個人カードのご提出>

すでにご提出いただいているため、個人カードのご提出はありません。 お子様の体調、お薬、アレルギー、おねしょ、バス酔いや配慮事項などがございましたら のあっく自然学校メール(info@noac.jp)までご連絡をお願いします。 また食事メニューが決まり次第コドモンより成分表とアンケートを配信いたします。 必ず確認していただき、ご回答をよろしくお願いします。

→ 一緒にキャンプに行くスタッフに対して

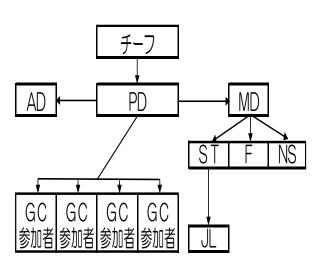
<安全研修と連携体制>

スタッフ、カウンセラー、ジュニアリーダーは定期的な研修を行い、CPRやAEDを利用した救急法、応 急手当などを学んでいます。また、ホームシックの対応の仕方など様々な研修を終えた後にキャンプに参加 します。

キャンプ中は活動前、子ども達の就寝後にスタッフ間でのミーティングを行うことで、キャンプの流れや子ども達の様子の共有、細かな情報でも共有をするよう努めています。

<組織について>

参加者の安全管理・プログラムの円滑化を行う上で組織運営を行っております。



576	
名称	役割
チーフ	キャンプスクールの総責任者。
	直接運営には関わらないが、全体の指針、方向性を定める。
PD	プログラム運営の総指揮を行う。
(プログラムディレクター)	各グループと連携を取り指示を出す。
AD	専門分野の指導、各プログラムでのアドバイスを出す。
(アドバイザー)	写真・ビデオなどの管理をする。
MD	プログラム運営に必要な備品や食事、生活面など、キャンプ
(マネージメントディレクター)	スクールが円滑に運営できるようにスタッフに指示を出す。
ST	MDからの指示のもと、参加者やGC、ULが円滑なプログラム
(スタッフ)	運営ができるようさまざまな作業を行う。
F	参加者の栄養管理、給食、食材調達の担当
(フード)	参加者の衛生管理も兼務する。
GC	参加者と共に生活にプログラムを運営する。参加者の目的、
(グループカウンセラー)	安全健康面に注意し、参加者のカウンセラーとして行動する。
NS	参加者の健康管理、ケガの手当てを行う。
(ナース)	病院への引率、保護者への連絡・相談を行う。
JL	STの補助を行い、プログラムの準備や片付けを行う。
(ジュニアリーダー)	一部のプログラムの指導補助を行う。

●プログラム実施中

<ダブル監視体制>

キャンプ中は子ども 8 人~10 人(未就学児は5~7 人)に対して1 人のグループカウンセラーがつき、24 時間共に生活します。 さらに全体を見渡すディレクターがおり、2 人体制で事故防止・早期発見に努めます。

<いざという時は>

のあっく自然学校では、できる限り子どもたちの自主性を認める活動方針ですが、危険が伴う行動の場合は 本人の希望にかかわらず、無理にでも止める場合があります。

■スケジュール ※天候や子どもたちの体調などにより、スケジュールの変更の可能性があります。

時間	1 日目	2 日目	3 日目
7:00		起床	起床
8:00	集合	朝食	朝食
9:00	バスで移動	雪遊び or スキーレッスン	雪遊び or スキーレッスン
10:00	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		Lui Des
11:00	0 0		
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00		雪遊び or スキーレッスン	現地出発
14:00	現地到着		
15:00	スキーレッスン: スキー板 ウェア合わせ等		新田田
16:00	雪遊び:ウェア合わせ等	NAME OF THE PARTY	0 0
17:00			
18:00	入浴、夕食	入浴、夕食	
18:30			解散
20:00	振り返り	振り返り	6.6
21:00	就寝	就寝	

【食事条件】朝2回、昼3回、夜2回(1日目の昼食につきましてはのあっく自然学校が提供します。) ※宿泊施設は全食バイキング形式です。

メニューが決まり次第コドモンにて成分表とアンケートを配信します。 必ずご確認いただき、ご回答をお願いします。

【スキーレッスン時リフトの乗車代金について】

※スキーレッスン中のリフト乗車代金については<mark>別途の請求</mark>となります。 ウィンタースクール終了後(1月上旬)に、当該児童宛に株式会社 POLARIS よりメールにて 詳細のご案内をいたします。

■現地での服装について

雪遊び時の服装



*活動中は**ニット帽**を着用します。持参していただくか、レンタル(小物セット)でのご案内となります。



スキーレッスン時の服装



*ヘルメットは全員に貸し出し、レッスン中は安全のため必ず着用します。

集合時は・・・

- *集合時の服装は左記を参照下さい。
- ※全学年私服での参加になります。 動きやすい服装でのご参加をお願いします。 (スカート・サンダルは不可、また華美なものは お控え下さい。)

現地では・・・

- *活動中にグローブが濡れることがあります。 グローブの下に軍手などを着用すれば、しもやけ対 策にもなりますのでお持ちください。
- *活動中は日差しと雪からの照り返し対策の為、 全員ゴーグルを着用します。
- *靴下はスキー用の物(ひざ下くらいまでの長さの物)をご使用下さい。靴擦れ防止となります。

〈就寝時〉

- *厚手のパジャマをご持参下さい。2 日間同じ物を着 用します。
- *必ず持ち物リストをご確認の上、ご準備ください。

【集合時の持ち物と服装】※あたたかい羽織は館内等防寒着として3日間使用します。

水筒(肩からさげる)、肌着、長袖シャツ、セーター(フリースも可)、あたたかい羽織(スキーウェア以外)、 長ズボン、靴下、運動靴(スノーブーツも可)

■集合時の服装以外の持ち物リスト(※1日分ごとにパッキングしてください。)

		持ってく	くるもの		
スキーレッスン、雪遊びに着用		生活	用品	予備生活備品	
★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★	〈上の服〉 ・肌着×2 ・長袖のシャツ×2 ・トレーナー×1 (3 日目も着用します)		〈1 日目〉 ・肌着×1 ・下着×1 ・厚手のパジャマ ・バスタオル×1 (2 日目も使用します) ・靴下×1 〈2 日目〉	I	< 衛生関係〉 ・マスク予備×5 ・洗面用具 ・ティッシュ ・ビニール袋×3
I I	・タイツ×1タイツ予備×1・長い靴下×2(膝下程度の長さ)長い靴下予備×1		・室内着上下・肌着×1・下着×1・靴下×1・汗拭きタオル×1		・筆記用具・上靴〈予備〉・バスタオル×1・汗拭きタオル×1
anns.	〈身につける物〉 ・軍手×2 ・軍手予備×1 フン/準備物		く3 日目・帰り用>・汗拭きタオル× 1・長袖シャツ× 1・長ズボン× 1・靴下× 1		・肌着、下着×2・肌着、下着×2・靴下×2・半袖シャツ×1・長袖シャツ×1・長ズボン×2
X =	スン準備物 <スキーセット> ・スキー板 ・ストック ・ブーツ	雪遊び	学開物 〈スキーウェア〉 ・スキーウェア上 ・スキーウェア下	レンタル用品は ※事前に申込み なります。	有料です。
	〈スキーウェア〉 ・スキーウェア上 ・スキーウェア下		<小物セット> ・ゴーグル・グローブ・ニット帽	 ※レンタルの変更は 12/2(金)までです。 ※レンタルの問い合わせは のあっく自然学校へ ご連絡をお願いします。 	
	<スキー小物> ・ゴーグル・グローブ	※上記の用品が準 レンタルをご希! ※雪遊びにはスノ、 必要となります。	望ください。 ーブーツが必ず	お家の人と一緒に準備しよう!	
※上記の用品が準備できない場合は レンタルをご希望ください。		 く必ず準備必要> ・スノーブーツ			NOAC

持ち物について

*荷物のパッキングは、必ずお子様と行ってください。

何がどこに入っているのか?何を持ってきているのか? 現地に着いたお子様がわからないことがあります。 子どもたちが自分の荷物の中身が分かるよう、必ずお子様と一緒に荷物をご準備ください。

*持ち物にはすべて、名前をご記入ください。

基本的に荷物の管理は個人に任せています。必ず全ての持ち物に名前のご記入をお願いします。 紛失物、スキー用具の破損に関しましては一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

*動きやすい服装、履き慣れた靴でご参加ください。

新品の洋服、靴ではなく、お子様が着慣れた服、履きなれた靴でお越しください。 活動時には汗をかくこと、汚れることが予想されます。自分で着脱できる普段着をご準備下さい。

*着替えは、多めに持参させてください。

活動中には汗をかくこと、濡れることなどが予想されます。前ページの持ってくるものに目安を記載していますのでご準備をお願いします。

*荒天の場合はスケジュールを一部変更することがあります。予めご了承ください。

安全にキャンプを楽しんでもらう為に、悪天候時にはスケジュールを変更する場合がございます。 また雪の積雪などにより活動場所を変更することもございます。

*薬事法の関係で薬・日焼け止め等の提供ができません。

必要な方は必ずパドマ幼稚園にのあっく自然学校指定の与薬依頼書と当該薬のご提出をお願いします。 また薬・日焼け止め・保湿クリーム等は必ず貸し借りをしないようにご家庭でご指導をお願いいたします。 水筒以外の飲食物についてもアレルギー等の関係により、一切お持ちにならないようお願いいたします。

*保険証は持参しないで下さい。

万が一ケガや病気で病院に行く場合は事前に保護者の方にご連絡します。 保険証に関しましては、ご持参いただく必要はありません。

<写真の販売に関して>

キャンプ期間中に撮影しました写真に関しては、CD-R に入れて販売いたします。(200 枚程度) CD-ROM 1 枚 1,500 円

写真はキャンプ終了後1カ月以内に、パドマ幼稚園蓮塾受講時にお渡しさせていただきます。 ご希望の方は事務所までご連絡ください。

*レンタルご希望とサイズの変更は、12月2日(金)までに必ずご連絡ください。

それ以降は受付できません。

スキーウェアなど濡れているものは、レッスン終了後に乾燥室や部屋で乾かして翌日使用します。 万が一、スキー用品、雪遊び用品に忘れ物等、不備があった場合、のあっく自然学校スタッフの判断で レンタルをしていただく場合があります。レンタル料金に関しては、後日案内いたします。

*雪あそびについて

スノーブーツはレンタル品の用意はございません。

各自で必ずご準備ください。

のあっく主催のキャンプにおける緊急時の対応について

安全をすべてに優先するという考えで、企画から準備・運営に至るまで万全を期しています。 具体的には、以下のような対応を行います。

I. ご家族へのご連絡

病院での診断が必要と判断した場合は必ず保護者様への連絡をいたします。

Ⅱ. 緊急病院での診察

病状によって、緊急病院へ連れて行き診察を受けて頂きます。

Ⅲ. 保険について

参加者全員に旅行者傷害保険をかけさせていただいております。

万が一、怪我などで、現地の病院に入った場合、保険の対象となります。

※風邪など今回のキャンプが原因であると特定できない場合は保険の対象外となります。

予めご了承ください。

※コロナウイルス罹患に関する保険適用について

ウィンタースクールではコロナウイルスに関する保険の適用はございません。予めご了承下さい。

緊急時(保険対応)の流れ				
1	病院へ行く前に保護者の方へ連絡			
2	病院にて診察・処置 ※保険証に関しましては病院受診の際に FAX もしくはメールにて送付していただきます。			
3	医療費をのあっく自然学校にて立替			
4	キャンプ解散時に立替分をご請求			
5	保険会社よりご自宅に書類送付			
6	返送書類などの手続き後、ご指定の口座に保険会社より入金			

※上記③、④につきましては幼稚園との対応が異なります。ご了承下さい。

※保険証コピーなどはお子様に持たせないようお願いいたします。

キャンセル料について

お申し込み頂いた後にキャンセルされる場合は、旅行業法に基づきキャンセル料が発生いたします。 キャンプ開催日前日より起算して

21 日前まで	無料
20 日前~8 日前までに取り消された場合	20%
7日前~2日前までに取り消された場合	30%
出発の前日に取り消された場合	40%
当日の集合時間までに取り消された場合	50%
プログラム開始後に取り消された場合	100%

「キャンセル日」は、お客様が株式会社 POLARIS の営業日・ 営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた時間が基準となります。

(18 時以降に取消連絡の場合、次営業日が取消日となります。)

キャンセルにつきましては、「oyasumi@noac.jp」に必ずメールにてご連絡ください。

【連絡先】 (株) POLARIS TEL:072-805-3230 営業時間 10:00~18:00

※1 ご返金は(株) POLARIS より行います。

※2 詳細は旅行条件書をご確認下さい。